

世帯と人口

(平成6年7月1日)
 世帯 39,104 (+125)
 人口 112,072人 (+147)
 男 57,870人 女 54,202人

広報 えびな

編集・発行
 海老名市役所秘書広報課
 〒243-04
 神奈川県海老名市勝瀬175
 ☎ (0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。

江戸時代の海老名を今ここに

市史の「資料編・近世Ⅰ」を発売

江戸文化を わかりやすく

市では、江戸時代の海老名の行政活動や、生活の様子などについての資料を、当時の村ごとにまとめた「海老名市史3 資料編 近世Ⅰ」を八月一日に発行します。この本の作成にあたり、昭和五十九年から市内各地で調査を続けてきました。そして「市民に親しまれる市史」を目標に、多くの注釈(38項目)と文書(この解説(2)項目)を入れて、分かりやすくしつめています。ぜひ一度ご覧下さい。



「義民」鈴木三太夫の碑

江戸時代の海老名を語るとき、大谷村の義民、鈴木三太夫は絶対に欠かすことのできない人物です。三太夫は重い年貢に苦しむ農民を救おうと、幕府に越訴を考えたが事前に捕えられ、処刑されたと伝えられています。しかし残念なことに三太夫についての古文書は皆無で、伝承が唯一の手がかりですが、市外の古文書からは、三太夫が決起した背景がわかります。大谷村に近接する栗原村(現座間市)は、大谷村と同じ領主町野氏に支配されていました。当時の年貢率は、天和元年(1681)・水田67%・畑58%、同3年・水田・畑共73%、三太夫越訴の貞享元年(1684)は、畑82%と全国的に例を見ない驚くべき数字でした。こうした制度に対し、誰もが立ちあがると思われましたが、相模国の町野領10村の中で三太夫一人だけが決起しました。その3年後の貞享4年の年貢率は水田72%・畑79%と減少しています。この数字の持つ意味は重く、非常に大きいといえます。

右の写真は、平成4年4月に大谷の三太夫霊堂での慰霊祭のものです。この年に霊堂は、歩道新設のため約2m西側へ移転改築をしました。

「海老名市史3 資料編 近世Ⅰ」(A5判70頁・2千部発行)は、去年配本の「民俗編」に続き第二回の配本となります。今回は、江戸時代における村ごとの資料を集め、旧八村(本郷・上河内・中河内・杉久保・大谷・園分・今里・河原口)について約八千点におよぶ資料の中から三百一点を掲載しています。

この本の特色としては、元の文書を忠実に再現するため、文字の位置や大きさを原文に即した形になるように配慮していることや、編年別・項目別・語句索引を付け、分かりやすくしています。また付録として「恩馬本郷村絵図」を付けました。これは寛永二十年(1643年)幕府が作成したもので、果内に例のない貴重なものです。

旧村ごとに 資料を満載

本資料編は別冊の構成をとっており、それぞれ貴重な資料を満載しています。

- △① 本郷▽半井家資料とし「四十九か条定書」半井氏先祖書などを紹介。
- △② 上河内▽「安政六年・佐倉藩日記」や黒船来航の際に御札の提出を命じた資料など。
- △③ 中河内▽当時の農民が年貢を納めるため貸付金を受けた摩沢遊行寺祠堂堂借用証文など。
- △④ 杉久保▽「地頭神尾家騒動一件書」神尾教好・浜松城

限定千部を頒布

「海老名市史3 資料編 近世Ⅰ」は、一冊五千円で市役所地下売店または、市史編さん室(5)にて有償頒布します。(限定1,000部)

郵送の場合は、頒布分の定額小為替に郵送料金(30円)分の切手を添えて申し込みください。▼問い合わせ 市史編さん室(内20・2)まで。



—近世の相模国—



「市史3 資料編 近世Ⅰ」を發行

海老名市史刊行計画

11	10	⑨	8	7	6	5	4	3	③	2	1
別編	別編	別編	別編	別編	別編	別編	別編	別編	別編	別編	別編
年表・統計・索引	年表・統計・索引	年表・統計・索引	年表・統計・索引	年表・統計・索引	年表・統計・索引	年表・統計・索引	年表・統計・索引	年表・統計・索引	年表・統計・索引	年表・統計・索引	年表・統計・索引
18年度	17年度	15年度	10年度	11年度	13年度	12年度	7年度	既刊	9年度	8年度	既刊

▶「市史9 別編 民俗」も好評頒布中です

家庭看護教室

市保健相談センターが開催

実技を中心

市保健相談センターでは、高齢化社会を迎え、家庭でも看護を必要とする場合が増えてきている。その現状に、よりよい看護ができるように実技を中心とした介護教室を次の日程で開催します。

高齢者の看護には、家庭の理解と協力が大切です。多くの方

の参加をお待ちしています。

▽日程・内容 八月二十三日 身体移動の仕方、衣類着脱の交換、九月十七日「老化に伴う身体と心の変化、老人に多い疾病」十月二十五日「在宅診療の状況、医師へのかかり方」十一月未定「介護施設の見学」

十一月下旬～十二月月上旬「介護施設の実習」七月二十四日「老人の食事・食事の介助」八月十七日「介護用具の活用」八月十七日～十九日「全回」八月十七日～十九日「全回」八月十七日～十九日「全回」八月十七日～十九日「全回」

☆子ども自然観察教室 会館及び相模川周辺の動植物を観察し、観察記録を提出します。▽日時 八月十七日～十九日(毎日水曜日)午後七時～九時(全回)八月十七日～十九日(全回)八月十七日～十九日(全回)八月十七日～十九日(全回)

☆青年バスケットボール教室 基礎から実戦まで。▽日時 9月7日～9日(毎日水曜日)午後七時～九時(全回)八月十七日～十九日(全回)八月十七日～十九日(全回)八月十七日～十九日(全回)

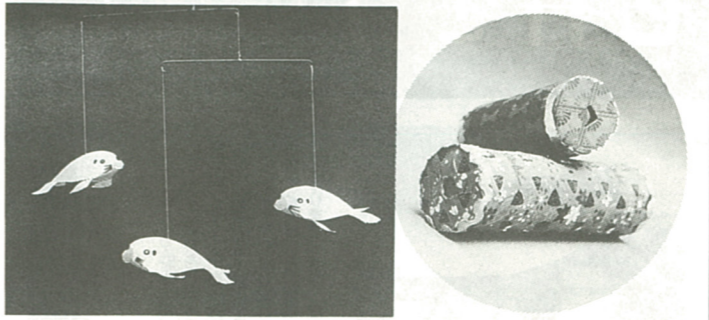
☆青年バスケットボール教室 基礎から実戦まで。▽日時 9月7日～9日(毎日水曜日)午後七時～九時(全回)八月十七日～十九日(全回)八月十七日～十九日(全回)八月十七日～十九日(全回)

29日 夏の児童館まつり

ご参加ください
市総合福祉会館です
▼ことしの工作は▼

市教育委員会は、夏の児童館まつりを、八月二十九日に行います。今年の工作は、①万華鏡の作成、②ゴマちゃんの手紙作りです。ゴマちゃん、参加を。

▽日時 八月二十九日(月)午前九時受付、九時半～午後三時



ゴマちゃんの手紙(左)と万華鏡の完成品

「友好都市・白石市」コーナーご利用を市図書館に開設

市図書館では、このほど「友好都市・白石市コーナー」を開設しました。

白石市(宮城県)は、平成三年十一月に、海老名市と友好都市の協約を結び、多岐な行事を進めています。これを機会に白石市に関する様々な資料を集められていますので、ちょっとはじめて旅行や史跡・観光巡りをしめたい「白石市」の相互理解の一助に活用ください。

▽会場 市保健相談センター(申し込み・問い合わせ先 同センター ☎33・7800)。



知って得する不動産取引の知識・説明会

これからマイホームを購入する方々のために、不動産取引の基本的知識を、分かりやすく説明します。

▽日時 八月二十四日(水)午後一時～五時

▽会場 市役所七〇三会議室(内務)

曜日	8月のテーマ
月	脳卒中とアスピリン
火	三種混合ワクチン
水	スポーツと歯科
木	AFPとは
金	妊娠と大腸癌
土・日	スギ花粉症について

二十四時間、電話を通して健康をお届けします。第一土曜・日曜日は前日の内容です。日曜日(翌九時)と同じ内容のテーマが流れます。▽月ごと内容が変わります。▽問い合わせ先 市民相談室(内務)。

二十四時間、電話を通して健康をお届けします。第一土曜・日曜日は前日の内容です。日曜日(翌九時)と同じ内容のテーマが流れます。▽月ごと内容が変わります。▽問い合わせ先 市民相談室(内務)。

さがみ縦貫道路建設に伴い

相談コーナーを開設

市では、さがみ縦貫道路建設に伴い、土地や建物がかかると不安や心配に建設省と日本道路コーナを開設します。

路公団の職員がお答えする相談コーナーを開設します。

華やかに合唱・邦楽・器楽の3部門

第九回海老名市民音楽祭が、九月四日(日)午前十時半から市文化会館で開催されます。

この音楽祭は、海老名市民音楽祭実行委員会(田辺智子委員長、18団体)が主催するもので、合唱・邦楽・器楽の三部門で構成されています。市内のアマチュア音楽サークルが日ごろの成果を発表するとともに、市民のみならず音楽の楽しさを知ってほしいと、企画や演出に工夫を凝らしてまいりました。▽会場 市総合福祉会館(内務)。

△日時 八月十日(土)十四日(三十一日)の水曜日。午後一時～四時

△会場 市役所四〇一会議室

※相談コーナーは、今後、毎月開設予定です。主として九月以降の日曜については広報でお知らせします。

▽問い合わせ先 渉外調整課(内務)。

15日は「平和を祈念する日」

毎年八月十五日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」として、全国戦没者追悼式が行われます。これに合わせて市民のみならず、市民から一分間の黙とうをお願いします。

また、広島市では八月六日午前八時十五分、長崎では八月九日午前十一時二分から、それぞれ原爆死者の慰霊と平和祈念のため、一分間の黙とうを捧げるようになっています。

みなさんのご賛同をお願いします。

市長随想

雨が、二三日続いた。久しぶりの夏まつりです。夏まつりは、やはり夏が中心です。汗ばむ、汗ばむ、汗ばむ。今年には、心配も少なく、人出で賑わっていました。

南米メキシコ付近の水面も、このように、大抵は、この夏まつりです。夏まつりは、やはり夏が中心です。汗ばむ、汗ばむ、汗ばむ。今年には、心配も少なく、人出で賑わっていました。

●映画「月光の夏」へのお誘い
「月光」の調べとよよならの声...
▽日時 8月20日(土)昼の部=午後1時半開演(字幕入りフィルム)夜の部=午後6時半開演
▽会場 綾瀬市文化会館(前売割引券 一般1300円、シニア(60歳以上)高校生以下1000円、保育室あり)問い合わせ 甘利 ☎32・3194。

●「四宝会」会員募集
小学生、中学生の硬筆、毛筆の練習グループです。▽日時 日曜日(月3回)午前10時～11時半
▽場所 県立海老名青少年会館
▽会費 月額1500円(問い合わせ 大野 ☎35・3701)。

●海老名おやこ劇場・会員募集
年4回、生の舞台を親子で鑑賞し、それを通して子供たちの友情と、自主性を育み健全で豊かな成長をはかります。▶第43回合同例会・舞台劇「モモと時間どろぼう」劇団仲間▽日時 8月6日(土)開演午後5時半、開演6時▽会場 市文化会館(問い合わせ 申し込み 同劇場 ☎32・0307) 一月曜日～木曜日、午前10時～午後3時。

●社会福祉事業へ
▽一千万四千三百二十九円(代表 安藤武)

●社会福祉事業へ
▽一千万四千三百二十九円(代表 安藤武)



県立海老名高校5競技で全国大会へ

七月十五日(金)、神奈川県立海老名高等学校(中新田)給事中校長、生徒数千三百二十一人(の剣道部・ライフル射撃部・少林寺拳法部・小倉)の代表が、放送委員会の代表五人が市役所を訪れ、それぞれ全国大会出場を市長に報告した。

全国大会の日程・出場選手は次のとおり。

- ◆剣道部(女子団体)
 - ▽大会名 全国高等学校剣道大会
 - ▽日程 7月30日(土)～8月3日(月)
 - ▽会場 富山県庄川町(出場選手 鶴野、加藤千尋、山本千穂)
 - ◆少林寺拳法部(個人)
 - ▽大会名 全国少林寺拳法大会
 - ▽日程 7月24日(土)～27日(月)
 - ▽会場 大阪府守口市(出場選手 青木真吾、古賀隆司、福留慎、高野義隆、市川正二、岩間正三、三田雄貴、横松勇一、所村和昭、萩田卓)
 - ◆ライフル射撃部(個人)
 - ▽大会名 全国ライフル射撃大会
 - ▽日程 8月4日(日)～9日(金)
 - ▽会場 愛媛県今治市(出場選手 小林真紀子(3年) ◆放送委員

精一杯頑張りますと...各部の代表

七月十五日(金)、神奈川県立海老名高等学校(中新田)給事中校長、生徒数千三百二十一人(の剣道部・ライフル射撃部・少林寺拳法部・小倉)の代表が、放送委員会の代表五人が市役所を訪れ、それぞれ全国大会出場を市長に報告した。

全国大会の日程・出場選手は次のとおり。

- ◆剣道部(女子団体)
 - ▽大会名 全国高等学校剣道大会
 - ▽日程 7月30日(土)～8月3日(月)
 - ▽会場 富山県庄川町(出場選手 鶴野、加藤千尋、山本千穂)
 - ◆少林寺拳法部(個人)
 - ▽大会名 全国少林寺拳法大会
 - ▽日程 7月24日(土)～27日(月)
 - ▽会場 大阪府守口市(出場選手 青木真吾、古賀隆司、福留慎、高野義隆、市川正二、岩間正三、三田雄貴、横松勇一、所村和昭、萩田卓)
 - ◆ライフル射撃部(個人)
 - ▽大会名 全国ライフル射撃大会
 - ▽日程 8月4日(日)～9日(金)
 - ▽会場 愛媛県今治市(出場選手 小林真紀子(3年) ◆放送委員

少年サッカーチームジュニア・イレブンは関東大会へ

同七月十五日、少年サッカーチーム「ジュニア・イレブ」の選手20人が形原正博監督に引率されて、第18回関東少年サッカー大会県予選において三位に入賞し、本大会への出場を決めたことが市長に報告された。

関東大会へ出場するのは、部員4名のうち、六年生18人、



市長と教育長から激励を受ける選手たち



インストラクターの説明に聞き入る受講者(ワープロ教室)

生きがいのある

配食サービス

今年四月一日から開始した「配食サービス」をご存知ですか。このサービスは、ボランティアの協力を得て、栄養の偏りがちなひとり暮らしのお年寄りの方々に、食事作りと食事を兼ねたサービスとして、食後のレクリエーションなどで食事をすすめてもらうというサービスです。お気軽にご参加ください。なお、参加費は二百円で、申し込み制となっていますので、申し込みをお忘れなく、お問い合わせ。高齢者福祉課(内線)へ。



食事の用意も楽しそう(配食サービス)

サービス

「訪問入浴サービス」をご存知ですか。このサービスは、寝たきりの方や、身体に障害があり入浴が困難な方のために、専用の移動入浴車が家庭まで出向くサービスです。お気軽にお問い合わせ。高齢者福祉課(内線)へ。

委員会

長い経験をもつ市議会議員の皆さんが、自主的に討議していただくための高齢者の討議機関です。去る七月二十日に開催した第18回委員会には九十九名の参加があり、関心の高いことがうかがえます。十一月二十八日には、第一回の委員会を開催しますが、委員会の普及啓発事業として、高齢化社会に対応していくための「生きがいシニア」を開催します。

委員会

高齢者と子どもの世代間交流を通じて高齢化社会の問題の共通性を高めることを目的に今年「高齢者と子どものなごみ映画会」を各地域で行います。上映作品は、「アニメ映画」新ちゃんがないと(映画)「家族のきずな」の二本です。参加記

ワープロ教室

専門的な教養をやしなう場として、新たな生きがいと仲間づくりの場として高齢者に人気のワープロ教室を十一月十五日から四日間の日程で開催します。

新スボーツ講習会

高齢者の健康づくりを進めるため、新たに、エアロビクス「ターゲットボード」ゴルフ「ターゲットボード」ゴルフの講習会を開催します。十月五日(水)に開催します。ふるってご参加ください。また、各地区の老人クラブを通じて用具の貸し出しを行いますので、お申し出ください。

ある長寿社会のために

サービス事業をご利用ください

ら五回調理された食事、夕食の心を配食ボランティアのご協力によって、ご自宅までお届けするサービス(食配)です。すでにご利用されている方からは、毎回楽しみにしています。

敬老のつどい

七十五歳以上のお年寄り(大正8年9月15日以前に生まれた方)を招いて、演芸を楽しんでいただきます。対象の方は、民生委員を通じて案内を差し上げます。

▽日時 九月十二日(月)午前10時(国分北、国分南、中央、国分寺台、浜田町、大谷、望地、勝瀬、上今泉地区を中心としたお年寄りの方)から午後二時(柏ヶ谷、東柏ヶ谷、中新田、さつき町、河原口、上郷、下今泉、中河内、中野、社家、今里、上河内、杉久保、本郷、門坂橋地区にお住いの方)から

長寿のお祝い

長年にわたって、社会発展に寄与されたお年寄りに感謝の意を込めて、お祝いの品をお届けします。対象の方は九月月上旬に民生委員がご自宅にお届けいたします。なお、九十歳以上の高齢者の方は、市長・助役をお呼びする市の幹部が直接お祝いの訪問をさせていただきます。▽対象の方 ①八十歳以上の方

黄色いハンカチ運動

みなさんが街に出るとき、電車に乗ったとき、道を歩いている時、もしあなたの近くに「黄色いハンカチ」を振りかざしている人がいたら、それはあなたの手助けを待っているのです。ためらわずに力になってあげてください。

社会福祉犬会

社会福祉に対する意識の高揚を目的とした催しです。入場は無料ですが、整理券(9月1日)から配布が必要です。今回は「藤井ナツ・ステージ」の歌声ショーをはじめ演芸バラエティショーが行われます。なお、午前10時から福祉医療に関する相談会やねたきり老人用などの介護機器の展示も同時に行います。▽日時 十月二日(日)午後一時四時～四時 市文化会館(内線)へ。

お待ちしています あなたの作品!

異統計協会は、統計思想の普及向上を目的に、統計グラフィックコンクールを次のとおり開催します。

▽応募資格 市内在住または在学・在勤の高校生以上の方

▽賞品 自由

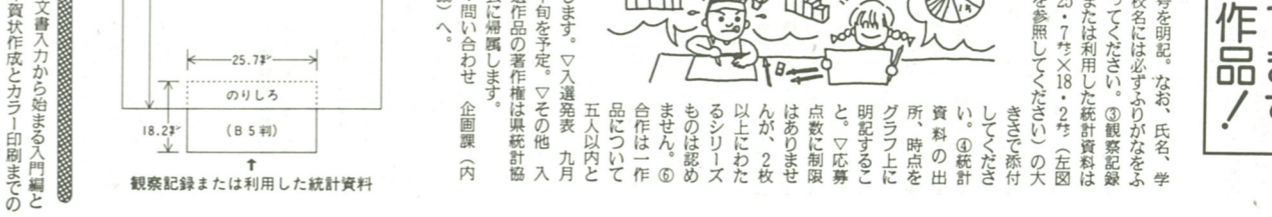
▽グラフィックの大きさ 72・8センチ×51・6センチ

▽B2判、タテ、ヨコどちらでも可

▽お、全国コンクールへの応募も希望される方は、別紙(72・8センチ×51・6センチ)の大きさに、B1判の大きさに、お名前、住所、電話番号、年齢、性別、職業、学生の場合は学校名、学年、電話番号(〒240-0400)を添付し、九月十日(水)までお申し込みください。

▽作品は自分で作成したものに限り、その作品の裏面には、表題、住所、氏名、年齢、性別、職業、学生の場合は学校名、学年、電話番号(〒240-0400)を添付し、九月十日(水)までお申し込みください。

▽お問い合わせ 企画課(内線)へ。





▲消防団員が操法大会

7月17日、市役所催事広場で市消防操法大会が行われ、市内15分団228人の消防団員が参加。結果は、最優秀賞に第9分団(中河内)、優秀賞に第8分団(柏ヶ谷)・第6分団(下今泉)・第1分団(国分)が選ばれた。

▼駅前でキャンペーン

海老名駅前、市保護司会や同地区更生保護婦人会ら三十人が、七月一日の早朝、「社会を明るくする運動」の街頭キャンペーンを行い、通勤・通学者にリーフレットなどを配布して、「犯罪のない明るい社会を築こう」と訴えた。



フォトピックス

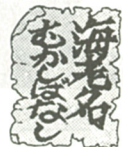
「夏の味、トウモロコシ」

7月17日、大谷地区で「トウモロコシのもぎとり」が行われ、家族連れでにぎわった。子供たちは、自分の背丈以上に育った幹をかき分けて畑の中へ…両手いっぱいトウモロコシを抱えている姿が見られた。



◀利用者20万人を達成!

大谷コミュニティセンターの利用者が7月3日、20万人目を達成。20万人目になったのは、友達とダンスの練習に訪れた大谷中の佐藤和香菜さん(写真左)。同センターは、地域住民の触れ合いの場になっている。



第33話

憲政碑

明治も、半ばのころであった。まだ、どこかあどけなさが残っているものの、リリしい姿の一人の少年が矢倉沢往還を上って来た。厚木(現、厚木市)の上宿の渡し場までたどり着いたが、急に顔を曇らせて舟に乗るのをためらっていた。

「郷土の土佐(高知県)から東京へ勉学に行く者だが、旅費が不足し、六厘の渡し賃が払えないので、どうしたものかと考えているのです」との返事だった。

この少年こそ、後政治家を志し衆議院議員となった胎中楠右衛門その人だった。後年、氏は上今泉の眺望のよい秋葉山に居を構えた。そして、地の利ばかりでなく、かつて厚木の渡しで親切にしてもらった恩人のことが忘れられず、このような人が生んだ海老名の風土にあこがれて住むことにしたので」としみじみ述べたという。

氏は、明治九年九月生まれ。昭和三年十三歳で神奈川第三区を地盤として、衆議院議員に立候補し、同年二月二十日の総選挙に初当選以来、昭和十八年に至るまで連続四

期、議員を務めた。その間、立憲政友会総務、農林審議会議員、米穀統制調査会委員などを務め、また、ベルリンで行われた第十五万国議員商事会議に参列した。

議員二期目の五十八歳の時、住居の傍らの秋葉山古墳上に「憲政碑」を建てた。高さ三・一メートル、幅一・九メートル、大きさにおいて市仙台石は、大ききにおいて市

真二偉大ナルモノアリ、若シ夫レ藩閥政府排撃ノ一事ニ至リテハ改進黨ノ諸氏因ヨリ憲度ヲ同シウス亦以テ其功ヲ思フヘキナリ 国会開ケテ既ニ四十余年憲政ノ運用ニハ尚遺憾ノ点少ナカラズ 殊ニ近時政友会認ノ声ヲ聞クニ至テハ是等先輩に對シ深ク慚愧ニ堪ヘサルナリ 茲ニ憲政碑ヲ建ツル所以ハ、聊カ先人ノ功績ヲ表スルト共ニ後ノ人ノ之ニ依テ先人ノ志ヲ繼ビ以テ我憲政ノ為ニ奮起セントラ希フニ在リ」と悲憤こがしい調の文章をもって人々に訴えている。

また、氏は昭和十二年六月に東京浅草の本願寺境内に



山葵田の石湯のふいふい(お月さん)

憲政碑(写真右)と氏の染筆(写真左)

内各種の石文の中で随一を誇る堂々たるものである。表面に時の衆議院議長秋田清の筆で憲政碑と大きく刻み、裏面には五百六十字に及ぶ碑文がびっしり陰刻してある。

日付は、昭和八年十月。明治憲法公布以来の立憲政治の沿革と、自由党の先輩は生命を賭し財産をなげうちて力戦したことをたなえさらに

「我神奈川果ノ有志ハ石坂昌季、村野常右衛門、森久保作藏ノ諸氏ヲ始メトシ相率イテ中央政ハ果地ニ多年奮斗ヲ続ケ憲政ノ発達ニ尽セル功勞

も、後人の奮起を促す憲政碑を建てている。その書は、明治憲法起草に参画した金子堅太郎の手で、政友政治家が生命を犠牲にし私財を使い果して立憲政治のために力を尽くして語れない。歴史は涙なくして聞けてきた。大隈重信侯は片足を奪われ、星亨は刺された。以下、伊藤博文、原敬、浜口雄幸、井上準之助、大業毅、高橋是清の事例を挙げ憲政に貢献してきたことを思えと、げきを飛ばしているという。

この時のものではないが、掲載の写真の短冊は、氏の選に入った私の「山葵田の石に陽のある流れかな」という拙句で、それを自らしたため私にくださったものである。議会の暴れん坊といわれた氏にも、こうした親しみやすい一面があったが、惜しくも昭和二十二年七月二十二日、七十二歳にして、この世を去られたのである。

注 季重り：一句の中で季語が二つ入っていること (池田 武治)

海老名むかしむかし
 ☎33・3838
 電話で海老名の昔ばなしが聞けます。
 7月22日～8月14日 第157話 狸のいたずら
 8月15日～9月5日 第158話 独站の井戸